

アイヌ政策に関する世論調査

平成30年7月

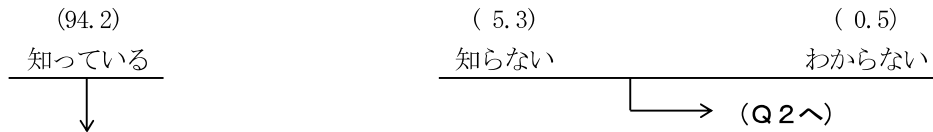
調査時期：平成30年6月28日から平成30年7月8日
調査対象：全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人
有効回収数(率)：1,710人(57.0%)

話は変わりますが、次に「アイヌ政策」に関してお聞きします。

1 アイヌという民族について

(全員の方に)

Q1 あなたは、アイヌという民族がいることを知っていますか。それとも知りませんか。



(SQ1は、Q1で「知っている」と答えた方に)

SQ1【回答票1】あなたは、アイヌについてどのようなことを知っていますか。

この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

(n=1,611)

- (77.3) (ア) アイヌの人々が先住民族であるということ
- (65.7) (イ) アイヌの人々が独自の伝統的文化を形成してきたこと
- (35.6) (ウ) 中世以降、和人(アイヌの人々以外の日本人)との間に交流や争いなどがあったこと
- (40.0) (エ) 明治時代以降、多くのアイヌの人々が非常に貧しく独自の文化を制限された生活を余儀なくされたこと
- (34.3) (オ) 現代では、他の多くの日本人と変わらない生活様式で生活しており、北海道以外にも全国各地で暮らしていること
- (34.1) (カ) 個人や団体としてアイヌ語や伝統文化の保持、継承、新しい文化の創造などに取り組んでいるアイヌの人々がいること
- (0.9) その他()
- (4.3) 特にない
- (2.3) わからない (M.T.=294.6)

(SQ2は、Q1で「知っている」と答えた方に)

SQ2【回答票2】あなたは、アイヌ文化についてどのようなことを知っていますか。

この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

(n=1,611)

- (64.6) (ア) アイヌ語という独自の言語があること
- (37.1) (イ) 豊かな表現で語り伝えてきた口承文芸・民話があること
- (65.3) (ウ) 衣服や服飾品を彩る独特なアイヌ文様があること
- (37.9) (エ) 伝統的な古式舞踊があること
- (34.9) (オ) アイヌ独自の民族楽器があること
- (39.0) (カ) 盆や衣服などアイヌ独自の伝統的な工芸品があること
- (32.7) (キ) アイヌ独自の信仰・儀式があること
- (25.0) (ク) アイヌ独自の伝統的な家屋があること
- (0.2) その他()
- (8.4) 特にない
- (3.8) わからない (M.T.=349.0)

(全員の方に)

Q2【回答票3】あなたは、アイヌという民族について国民の皆様を知っていただくために、どのような取組を重点的に行うべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

(M. A.)

- (67.2) (ア) テレビ番組や新聞を利用した情報発信
- (17.2) (イ) 広報誌・パンフレットの配布、ポスターの掲示
- (34.8) (ウ) インターネットによる広報活動
- (24.4) (エ) 講演会・シンポジウム・フォーラム・交流イベントの開催
- (35.3) (オ) アイヌの伝統的食事・衣服・楽器などの体験機会の提供
- (15.6) (カ) キャラクターなどを活用した広報活動
- (0.8) その他 ()
- (5.1) 特にない
- (4.9) わからない (M.T.=205.4)

2 「民族共生象徴空間」について

(【資料】を提示して、調査対象者によく読んでもらってから、以下の質問を行う。)

【資料】 「民族共生象徴空間」について

「民族共生象徴空間」は、アイヌの歴史や文化について、国民の皆様を知っていただくともに、アイヌ文化を将来に向けて継承したり発展させたりするための拠点として、2020年4月の一般公開に向けて北海道札幌市の約90km南に位置するしろおいちよう白老町に整備が進められています。

国立公園である象徴空間の中には、博物館や伝統的家屋群のほか、舞踊の見学・体験や国際会議を行うことができる施設などを整備する予定です。

(全員の方に)

Q3【回答票4】あなたは、「民族共生象徴空間」について知っていましたか。それとも知りませんでしたか。この中から1つだけお答えください。

- (4.6) (ア) 知っていた
- (4.7) (イ) 言葉だけは聞いたことがある
- (89.6) (ウ) 知らなかった
- (1.1) わからない

Q4【回答票5】あなたは、「民族共生象徴空間」において、どのようなイベントなら参加してみたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

- (35.3) (ア) アイヌの伝統的古式舞踊・楽器演奏の鑑賞や体験
- (21.7) (イ) アイヌの伝統的儀式の鑑賞や体験
- (31.0) (ウ) アイヌの伝統的工芸品の製作体験
- (31.9) (エ) アイヌの伝統的料理の調理・試食体験
- (24.3) (オ) アイヌ文様の刺繍・彫刻体験
- (16.5) (カ) アイヌの伝統文化などをテーマとした語り部との交流プログラム
- (12.0) (キ) アイヌの伝統的衣装の試着体験
- (0.6) その他 ()
- (25.4) 特にない
- (3.7) わからない (M.T.=202.6)

3 アイヌに関する施策について

(全員の方に)

Q 5 【回答票6】 あなたは、アイヌの人々に関する施策のうち、どのような取組を重点的に行うべきだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

(42.5) (ア) アイヌの人々への理解を深めるための啓発・広報活動

(45.4) (イ) アイヌの歴史・文化の知識を深めるための学校教育

(17.8) (ウ) アイヌの人々への職業訓練の充実や雇用の確保などの生活支援

(18.2) (エ) アイヌの人々への教育の充実・支援

(30.2) (オ) アイヌ文化継承のための人材育成

(26.3) (カ) アイヌ文化復興のための地域活動などへの支援

(15.0) (キ) 大学などの研究機関におけるアイヌに関する研究の推進

(0.9) その他 ()

(9.4) 特にない

(9.0) わからない (M.T.=214.9)